



～不妊に悩む方の様々な不安な気持ちに寄り添う支援を～  
**港区不妊・不育相談ダイヤル（仮称）を開設します！**

令和4年4月26日  
区長記者発表

# 不妊・不育の悩みに寄り添う港区

近年、女性の社会進出やライフスタイルの多様化などを背景に晩婚化が進行し、女性の第一子出産時の平均年齢は上がり続けている。

区は、平成19年に全国に先駆け、区独自の「特定不妊治療費助成制度」を設け、不妊に悩む夫婦などが産むことをあきらめることがないよう、積極的な支援を実施！

港区特定不妊治療費助成

助成額：**1回最大30万円**  
(通算5年度まで申請可)

23区最大の  
助成額

令和4年4月から不妊治療の保険適用を受け、  
不妊治療を希望される方の増加が見込まれる！

すると

治療に対する不安や相談も  
増加・多様化すると想定される！

今後の治療に対する不安など、  
経済的負担以外の様々な  
**精神的ストレスに対するケアの充実が必要！**

※令和4年3月31日までに  
治療を開始された方



厚生労働省の調査では、不妊治療中に欲しいと感じる(感じていた)情報の2番目が「心理的サポートについて」であるという結果が出ている。

- 1 助成金の情報について 61.1%
- 2 心理的サポートについて 36.9%

令和2年度 子ども・子育て支援推進調査研究事業  
不妊治療の実態に関する調査研究

# 港区不妊・不育相談ダイヤルの設置

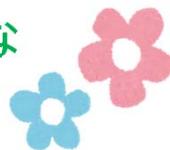
区は、新たに「港区不妊・不育相談ダイヤル(仮称)」を設置し、精神的負担の軽減とメンタルヘルスの向上を図る！

- 対象 港区在住・在勤で不妊・不育に悩まれている方
- 開始時期 令和4年5月中旬
- 相談方法・日時

相談方法	時間など
電話相談	週2回 水曜18:00～22:00 土曜10:00～14:00
オンライン面接	月3回 第2・第4水曜 10:00～14:00 第3土曜16:00～20:00

- 体制 不妊・不育経験のあるピア・カウンセラー
- 費用 無料

相談者に寄り添った助言を行うとともに、必要な方には保健所などの継続相談につなげるなど、適切な支援を展開していきます！



## ピア・カウンセリングとは？

「当事者(ピア)こそが一番の理解者」という基本概念のもと、同じ悩みを持つ当事者が相談に応じる体制のこと。欧米で始まり、医療者とは異なる視点でサポートしてくれる存在として認知され、病院や教育現場で活用されている。



この事業では、専門家の元で知識とスキルを身に着けたピア・カウンセラーが対応！